

**【調査対象：建設発生木材受入施設】**

令和6年（1～12月） 建設副産物受入量・再生出荷量等実態調査表

記入例

1. 施設名を記入してください。

施設名	△△ウッドリサイクルセンター
-----	----------------

2. 建設発生木材の受入及び再生出荷等の状況について記入してください。  
 なお、数値の記入単位（トン・空m3）どちらかを○で囲んでください。

年月	受入量 (注1)			再利用区分別出荷量						焼却処分量(注1)	
	伐採木	建築廃材	合計	燃料用	堆肥用 (注2)	畜産敷材用 (注2)	法面資材 (注3)	その他 (注4)	合計	伐採木	建築廃材
	どちらかに (トン・空m3)			どちらかに (トン・空m3)						どちらかに (トン・空m3)	
R6年1月～12月 年間合計	800	550	1,350	300	400	300		100	1,100	100	150

**《記入にあたっての注意事項》**

- (注1) 可能な限り、伐採木と建設廃材を分けて記入してください。
- (注2) 畜産敷材として利用した後、堆肥化する場合は「畜産敷材用」の欄に計上してください。
- (注3) 法面の植生基盤材として出荷したものは「法面資材」としてください。
- (注4) 「その他」は、木材を破碎した後、燃料、堆肥、畜産敷材、法面資材以外の用途で出荷した資材としてください。  
 また、その用途を、調査票の3. に記入してください。

3. 再利用区分別出荷量の「その他」に該当がある場合は、主な用途を記入してください。

1	パーティクルボード原料
2	
3	